

事務事業 No./名称	□サービス部門 ■支援部門 総務-12 職員厚生事務		
主管課	職員課	関連課	
分野名	行財政運営		
目標 (目標値)	・職員の安全衛生向上 ・健康診断受診率の向上 ・定期健康診断の単価		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯	
	事業の対象者数	1363人	1377人	1410人	
運営資源状況	決算値(千円)	66,223	66,032	75,272	
	(国・県)				
	(負担金等)				
	(一般財源)	66,223	66,032	75,272	
	人員配置数	4.5人	5.0人	5.0人	
	人件費(千円)	34,806	40,024	42,578	
	協働のパートナー				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	101,029	106,056	117,850	
	市民1人当りの経費(円)	568	598	665	
	対象者1人当りの経費(円)	74,123	77,020	83,582	

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	横須賀市	平塚市	藤沢市	逗子市				
	事後指導	定期・ドック	定期・ドック	定期・ドック	定期・ドック	定期・ドック				
	メンタル医相談	月3回	月1回	なし	月1回	月1回				
	過重労働対策	実施済	実施済	実施済	実施済	実施済				

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
健康診断受診率	◎	目標値	98%	98%	98%	98%	98%
		実績値	99.0%	99.0%	99.0%	98.0%	

◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止		
職員厚生事務	4,515	職員厚生事務	85,591	今後の方向性	A	職員の健康管理、安全衛生対策は、更なる充実が必要であるため。
福利厚生事務	37,259			理由・手法		
安全衛生事務	16,501			今後の方向性		
総合健康診断事務	7,948			理由・手法		
				今後の方向性		

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	職員のメンタルヘルス対策については、早急な課題の解決は難しい状況である。									
課題解決のための取組	職員向け「メンタルヘルス対策」の小冊子の内容を見直し、非常勤職員も含めた職員全員に配布し周知・啓発を図った。					取組の結果	□解決 ■未解決			
未解決の課題	職員のメンタルヘルス対策については、早急な課題の解決は難しい状況である。									
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		①効率性	△	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	職員の健康管理、安全衛生対策については、重点課題と認識しており、引き続き効果的に事業の改善・充実を図っていく。 なお、メンタルヘルス対策の一環として、H26年度は、職員相談室開催業務委託を月1回、合計年12回増やし、職員からの相談についてこれまで以上に利用しやすい環境を整えた。					A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止		A		
※□事業完了										

評価者名 職員課担当課長 朴澤 徹範

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
職員厚生事務	職員の公務災害等に関する災害補償					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		471	職員の公務災害等に対する災害補償費	3,998	4,458	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		471	職場復帰訓練傷害保険料	83	57	○	○	○	○
※ <input type="checkbox"/> 事業完了									
福利厚生事務	職員用被服、職員の福利厚生事業					△	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		509	職員用被服費	10,800	10,237	△	○	○	○
		509	職員の福利に係る外部委託料	23,650	11,705	○	○	○	○
509		職員厚生会への業務委託料	17,200	15,317	△	○	○	△	
509	被服等廃棄処分委託料	50	0	○	○	○	○		
※ <input type="checkbox"/> 事業完了									
安全衛生事務	職員定期健康診断等の健診業務及びメンタルヘルスチェック、職員相談室開設業務等の実施					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		510	腰痛予防実技指導者等講師謝礼	578	418	○	○	○	○
		510	事務補助嘱託員等費用弁償	502	431	○	○	○	○
510		定期健康診断等に係る普通旅費	979	472	○	○	○	○	
510		消耗品費	180	176	○	○	○	○	
510		医薬材料費	385	326	○	○	○	○	
510		衛生管理者受験等手数料	44	19	○	○	○	○	
510		職員定期健康診断委託料	9,186	8,263	○	○	○	○	
510		メンタルヘルスチェック業務委託料	3,150	1,302	○	○	○	○	
510		職員相談室開催業務委託料	2,376	2,376	○	○	○	○	
510		深夜業務職員定期健康診断委託料	595	570	○	○	○	○	
510		がん検診委託料	701	431	○	○	○	○	
510		B型肝炎予防ワクチン接種委託料	445	408	○	○	○	○	
510		THP(トータル・ヘルスプロモーション・プラン)委託料	477	386	○	○	○	○	
510	雇入時健康診断委託料	452	437	○	○	○	○		
510	特殊健康診断委託料	190	121	○	○	○	○		
510	フォークリフト技能講習会等負担金	562	365	○	○	○	○		
※ <input type="checkbox"/> 事業完了									
総合健康診断事務	総合健康診断(人間ドック)の一部負担					○	○	○	○
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		511	総合健康診断負担金	9,375	7,948	○	○	○	○
※ <input type="checkbox"/> 事業完了									
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
小事業名	事業概要					【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ <input type="checkbox"/> 事業完了									